



節分に大豆じゃなくてコーヒー豆 香りで結ぶ記憶と安心



Ten park2026年2回目は節分の翌日でした。

今年は豆まき企画ではなく、いろんな産地のコーヒー豆の香りと味を楽しみながら過ごす時間。

記憶と香りのメカニズムから参加者さんの思い出を聞く時間は、皆さんの思い出話に大盛り上がり。イグサの話では皆さんが「あぁ〜！」とそれぞれ映像が浮かんでいる様子でした。

呼吸とリズム体操で身体を温めた後は、4種類の産地の異なるコーヒーの香りと味を楽しむ時間。豆だけでは香りがよくわからなかったけれど、なんとなく好きな香りを選んでもらって試飲。想像とは違う味もあったりで大盛り上がりでした。ハンドドリップで少しお待ちいただく時間がありました。和気藹々とした時間となりました。



「気軽に楽しめるように」 コーヒーの香りと共にお待ちしています



2026年のten parkは、

「気軽に楽しめる空間づくり」を目標に毎回コーヒーを用意することに決めました。

「コーヒーを飲むだけ、体操をするだけ、少し皆さんとお話するだけ、スタッフに相談するだけ、空気感を味わうだけ」

参加の形はどんな形でも良い空間を目指しておりますので、お気軽にお越しください。

ゆったりと繋がりができる場所として、どんな方も来て安心できる場所としてコーヒーの香りと共にお待ちしています。

参加者さんの声



- コーヒーのいろいろ味わいました。香りについて改めて考えることができました。
- 香りがフルーティなものがあったり、味が少し酸っぱいと感じる紅茶に似たようなコーヒーもあることを知りました。
- 美味しいコーヒーと楽しい語らいに心が和みます。
- コーヒーの飲み比べ、いつも豆から粉にしているのだからわかると思ったけど意外でした。
- コーヒーの味・香りが味わえたのでよかったです。それぞれ違う味で楽しめました。